



保育園便り

2025年9月号

いつになれば「とても心地よく感じられる季節」といえるのか、直射日光を浴びたり、夜になってもまだまだ暑い日が続きますね。夏が長くなり、秋がとても短くなってきたように感じます。

室内であそんでいても、子どもたちは体を動かすと汗をたくさんかいています。室内でも熱中症になることもあり、その為に水分をしっかり摂っています。大人と違い、まだまだ「のどが乾いた」と訴えることが少ない子どもたちは熱中症リスクが高まります。いつもの様子と違うときは要注意です。園では、こまめな水分補給をおこない、排尿の回数や色なども観察しています。

子どもが発するサインを見逃さないようにしていきます。

9月1日は、大規模地震を想定した引き取り訓練があります。通常通りにお迎えにいらした際に、職員の質問にお答えください。その他にも当日は伝言ダイヤルや、法人のホームページ、緊急一斉メールなどをお試しいただく予定です。

いざに備えて、皆さまご協力お願いいたします。

9月の予定

引き取り訓練
身体測定
避難訓練
0歳児健診

10月の予定

りす組・うさぎ組 親子ふれあい会
身体測定
避難訓練
0歳児健診



職員の研修～応急手当編～

子ども達がお昼寝をしている間に、ホールで応急手当の研修を受けました。〇〇消防署から消防士さんに来ていただき、職員が順番に心肺蘇生法について学びました。

大人と子どもでは、胸骨圧迫（心臓マッサージ）の仕方が違うので、乳児用の胸骨圧迫やAEDの使い方を実際に人形を使って挑戦しました。

救急車を呼んでから、現場到着まで8～9分もかかるそうです。その間は胸骨圧迫を止めずに周りにいる職員で交代しながら行います。この胸骨圧迫はかなり疲れるので、声を掛け合いながらが必須です。それでもこのような状況にならないことが一番！日々の安全管理、食事などもしっかり見守っていきたいと思います。



カブトムシさん、ありがとう！

カブトムシのメスは7月から、なんと!!約100個以上の卵を産みました。たくさんゼリーを食べ、土の中に潜って、卵を産んで、また土から出てきてゼリーを食べていました。

オスは、隠れることを忘れ、木にしがみつき、飛んだ形跡が残っています。先日は虫よけシートに足が引っかかり角だけ土に刺さるといふ逆立ちまで見せてくれました。

よく動くカブトムシに、子ども達も目が離せません。そんなカブトムシたちも、先々週にメスが先週オスが動かなくなりました。

子どもたちだけではなく、職員にも色々な姿を見せ、楽しませてくれました。

本当にありがとう、カブトムシさん。